

第1回 米子市立地適正化計画検討委員会 議事録

開催日時 令和3年8月11日（水曜日）午前10時から

開催場所 米子市役所本庁舎4階 401会議室

出席者（敬称略）

委員：小椋弘佳、加藤博和、徳嶋靖子、山根淳史、稲田祐二、山崎倫子、田村満男

オブザーバー：吉田英雅（独立行政法人都市再生機構）

事務局1：八幡部長、相野課長、植田担当課長補佐、太田主任

事務局2：株式会社パスコ（3人）

次第

1 開会

都市創造課長開会宣言

2 挨拶

委員の紹介

総合政策部長挨拶

3 立地適正化計画の概要説明

4 委員長及び副委員長選出

委員長は小椋委員に決定

副委員長は加藤委員に決定

5 議事（要約）

事務局	（資料説明） （1）市民アンケートについて
小椋委員長	ありがとうございます。それでは早速ですが、アンケートについてご意見、ご質問をお願いできればと思います。よろしく申し上げます。
加藤副委員長	3点お伺いできればと思います。 1点目は、問17の6のところ、「止水版の設置」の「版」はこの字でよいのでしょうか。そもそも止水板や、問16の1にある擁壁は専門的で理解が難しい用語ですので、補足説明か表現の工夫が必要かと思います。 2点目は、6ページに掲載されている米子市の人口動向のグラフについて

	<p>て、市民の皆さんに人口減少の意識を持って回答していただくため、例えば横軸の目盛りを調整するなどして、人口減少の傾向を読み取りやすく工夫してはどうかと思います。人口増加のピークが来て、減少していくことを強調した方が、米子市が今後取り組んでいくまちづくりの方向性を市民の皆さんと一緒に考えていくという意識が高まるのではと思います。</p> <p>最後に、問 13 の文中では、「米子駅周辺において」とありますが、米子駅周辺とはどの程度の範囲を想定しているのでしょうか。人によって想定範囲が違ってくと思うので、例えば「市役所周辺」という文言を追加するなど、対象範囲の再設定も必要ではないでしょうか。</p>
事務局 2	<p>止水板の漢字については再度確認いたします。擁壁等についても、ふりがなや注釈を入れるなど、表現を工夫いたします。</p>
加藤副委員長	<p>全体として堅い表現が多いので、もう少し市民の皆さんにわかりやすい説明があればと思いました。</p>
事務局 1	<p>よりわかりやすい表現を検討していきたいと思います。</p> <p>また、人口動向のグラフについては、人口減少の傾向が分かりやすくなるよう工夫します。</p> <p>問 13 の「米子駅周辺」という表現については、本計画で公共交通を軸にまちづくりを検討するということで、公共交通の象徴的な施設として米子駅を記載しました。委員の皆さまからも、表現等についてご意見をいただければと思います。</p>
小椋委員長	<p>交通の拠点としては米子駅ですが、商業の拠点としては市役所周辺もあります。また、中には、米子駅周辺と市役所周辺を同じエリアとして捉える方もあるかと思いますが、エリアごとに分けて設問を組み立てることも考えられます。</p> <p>その他、ご意見ある方はよろしく申し上げます。</p>
山崎委員	<p>問 10 の公共施設の中に、行政の窓口や図書館、美術館などが無いのはどうしてでしょうか。また、選択肢にある「地域活動や市民活動としての場」とは公民館のことでしょうか。表現が曖昧で回答者が迷うのではないかと思います。</p> <p>加藤副委員長と同じような意見になりますが、問 15 は全体的に非常に表現が堅く、一般の市民としては答えにくいのではないかと思います。</p>

事務局 2	<p>「災害地域に住んでいる場合、住み続けたいと思うか」または「防災対策ができていれば住み続けてもよいと思うか」など、心情的な質問文にすると答えやすいのではないかと個人的には思います。</p> <p>「地域活動や市民活動の場」については、現在、国交省がまちなかウォーカーブル推進事業として、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を謳っており、官民連携による街路空間の再構築・利活用を推進しているのですが、米子市でも歩いて暮らせるまちづくりを目指しているということから、曖昧な表現ではありますが、地域活動や市民活動の実態について広く把握するためにこのような表現としました。</p>
山崎委員	<p>地域活動の場となると公民館のイメージがありますので、括弧書きで「公民館など」を追記してはどうでしょうか。</p>
事務局 2	<p>公民館については、括弧書きをする等工夫したいと思います。</p> <p>問 10 については、誘導施設を検討する際の参考とするため、誘導施設として可能性のある施設を選択肢としています。他市事例を踏まえましても、行政窓口や図書館を誘導施設に入れているところもありますので、項目に加えることも可能です。</p> <p>今後、誘導施設として、行政サービス機能も検討していきたいということであれば、入れた方がいいと思います。</p>
事務局 1	<p>誘導施設については、検討させてもらえればと思います。</p>
事務局 2	<p>問 15 の表現が堅いという点については、市民の方にも分かりやすいように、表現を再検討しようと思います。</p>
小椋委員長	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>問 10 は、誘導施設を何にするのかという議論とも関係しますので、難しいところかと思いますが、これ以外にも誘導施設になりうるものがあるかもしれません。それも含めてご意見をいただければと思います。</p>
稲田委員	<p>問 7、8 の定住・住み替え意向について、経済的な理由を持つ方も多いと思いますので、家賃や固定資産税に関する項目を付け加えてはどうでしょうか。問 9 は経済的な補助支援についての設問ですので、問 7 から問 9 の繋がりが見えると回答しやすいと思います。</p>

<p>事務局 1</p>	<p>また、問 16 の擁壁については、例えば「土留め壁」などが分かりやすく て良いのではないかと思います。</p> <p>問 7、8 は、経済的な理由も考慮しつつ、問 9 の設問と整合をとるように 項目を追加したいと思います。</p>
<p>徳嶋委員</p>	<p>4 ページ問 10 の設問文にある「高次の都市機能や日常生活」は、表現が 難しいのでなくても良いのではないのでしょうか。</p> <p>続く 5 ページの設問文では、徒歩圏内にある施設の必要性について聞いて いますが、答える人の年齢の幅が広く、人によってイメージも異なると 思いますので、何分程度という目安があっても良いと感じました。</p> <p>また、問 15 の設問文と選択肢どちらともに「災害の可能性がある地域」 とありますが、重複しないように文章を変えてはどうでしょうか。</p> <p>今回のアンケートの趣旨とずれるかもしれませんが、7 ページの問 13 が 米子駅周辺に関する設問となっていて、「コンパクト・プラス・ネットワー ク」と言いつつも、ネットワークのことはアンケートに入っておらず、中 心部のみの計画の話なのかという印象を持たれてしまうのではないかと 思っています。</p> <p>ネットワークに関する設問もあった方が良いとは思いますが、あまり広 げすぎると、趣旨とずれてしまうのかもしれないという思いもあります。 その一方で、中心市街地のみ焦点を当てているような印象を受けました。</p>
<p>事務局 2</p>	<p>問 10 の高次の都市機能の部分については、「商業施設や公共公益施設等」 という具体例を括弧書きで入れてはいますが、もう少しわかりやすい表現 にしたいと思います。</p> <p>5 ページの徒歩圏内につきましては、国交省による立地適正化計画の評価 指標では、一般的な徒歩圏である半径 800m が採用されていますので、 そのような注釈を記載しようと思います。</p> <p>8 ページ問 15 の災害の可能性につきましては、選択肢から重複するよう な表現は消そうと思います。</p> <p>問 13 の米子駅周辺という表現についてですが、ここでは都市機能誘導区 域の設定等の参考にできればと思い、中心部に限った設問としています。 一方で、2 ページ、3 ページでは、定住・住み替え意向として各居住地周 辺についての意見を集めており、そこからネットワークに関する施策を検討 したいと考えています。</p>

事務局 1	<p>最終的にはもう少し検討しますが、米子駅周辺から角盤町周辺などを含めた中心市街地とし、米子市民がまちなかだと認識できるような表現に変えさせていただきたいと思います。</p>
山根委員	<p>問 7 の定住意向について、外部から移住された若い世帯、転勤された方は回答しやすいかもしれませんが、市民の中には、先祖代々そこに家があり、田や畑、山林等を持っているから住んでいるという方も多いのではないかと思いますので、回答に困るのではないのでしょうか。</p> <p>問 10 の利用する施設の項目については、図書館、公共施設、文化施設、美術館、病院など、誘導施設としてあった方がよい施設を幅広く挙げてはどうかと思いました。</p> <p>徳嶋委員の質問にもありましたが、問 13 の米子駅周辺については、米子駅から市役所、高島屋周辺あたりをイメージされる方が多いと思います。</p> <p>また、問 13 の選択肢 5 については「小規模なオフィス・企業等が点在し…」とありますが、「店舗」も加えてはどうでしょうか。</p> <p>最後に、問 14 の設問文ですが、「あてはまるものを最大 3 つまで」という表現は、全部あてはまるという方もいると思いますので、「特に必要と思われるもの」という表現に変更してはどうかと思います。</p>
小椋委員長	<p>特に問 7 が重要なお指摘かと思いますが、いかがでしょうか。</p>
事務局 2	<p>問 7 については、「昔から住んでいる土地だから」といった選択肢を入れさせていただければと思います。</p> <p>問 10 の項目は、回答率の関係から設問項目の量にも留意しつつ、その他という項目を入れる等、表記を検討させていただきます。</p> <p>問 13 の米子駅周辺の定義についても再検討し、選択肢も「オフィス、企業、店舗等」に修正したいと思います。</p> <p>また、問 14 の設問文は、「あてはまるもの」から「特に必要なもの」に表現を変更させていただければと思います。</p>
小椋委員長	<p>都市計画区域内に住んでいる方と区域外に住んでいる方では、文章の捉え方が違うかもしれません。私の住んでいる地区には、15 分で行けるコンビニが 1 店しかなかったりしますので、その点の考慮も必要ではないかと山根委員の話を聞いて思いました。</p>
田村委員	<p>事前に意見を出していたのですが、8 ページの問 15 について、山崎委員</p>

小椋委員長	<p>からありましたように、市民目線で質問して、それに対して回答するというやり方がよいと思いますので、修正に期待しています。特に選択肢の 1 と 2 の違いが市民の方には分かりにくいのではないかと思います。</p> <p>私からも 1 つ。問 13 について、先ほどの議論の続きになりますが、米子駅周辺という中に角盤町も入れて中心市街地全体とすると、エリアが広がるため、まちの目指すべき方向性として色々な意見が入ってきてしまい、傾向が見えなくなってしまうという懸念があります。</p> <p>最終的に誘導エリアを検討することを考えると、もう少しエリアを絞って、駅前や商業集積地など、いくつかのエリアに分けて聞いた方が、傾向が読めるのではないかと思います。</p>
事務局 1	<p>都市機能誘導区域に関しては、中心市街地活性化基本計画のエリアをベースに検討する必要があると考えています。米子駅から角盤町も同計画に位置付けられていたものです。</p> <p>「米子駅周辺」という表記では、駅周辺という印象を与えてしまう可能性もありますので、委員長のご意見も踏まえつつ表現を検討したいと思います。</p>
山崎委員	<p>4 ページの問 10 の施設までの移動について、送迎車の場合はどうすればよろしいでしょうか。自家用車でもバスでもなく、例えば高齢の方が施設に通うときに車いす用の車で送迎してもらった場合もあるかと思います。</p> <p>自家用車ではない車なので、バスのところに「送迎車を含む」と書いていただけると回答しやすいかと思います。</p>
事務局 2	<p>デイサービスの方等の送迎車については、タクシーのところにに入れるか、新しく項目として追加するなど検討します。</p>
山崎委員	<p>7 ページ問 14 の選択肢の 11 について、新しい働き方への対応の例示として「低未利用地を活用したコワーキングスペースの確保など」とありますが、「低未利用地」や「コワーキングスペース」という言葉は難しく感じます。</p>
事務局 2	<p>分かりやすい表現や注釈を入れる等、検討いたします。</p>
加藤副委員長	<p>「コンパクト・プラス・ネットワーク」を謳うにあたって、公共交通の</p>

	<p>JR やバス、タクシー等の利用状況、満足度、まちなかでの回遊や周遊でだんだんバスを利用したいかなど、ネットワークに関する設問があってもよいかと思います。米子市まちづくりビジョンでは、公共交通を中心としたまちづくりが謳われていますが、米子市は現状、マイカー中心のまちなかになっています。その結果、例えば駐車場の不足や渋滞の発生などの課題がありますので、立地適正化計画においても、そのような課題を加味した計画にする必要があると思います。</p> <p>また、4 ページの間 10 で、施設の利用状況として 10 の選択肢が挙げられていますが、どれも昼間に利用するイメージがあります。夜のまちづくりに関する施設の項目を追加するのはいかがでしょうか。近年、ナイトタイムエコノミーへの注目が高まっていることも踏まえて、ご検討いただければと思います。</p> <p>ネットワークに関する設問については、来年度、交通政策課を中心に、地域公共交通計画と並行した、新たなネットワーク計画を作成する予定にしています。公共交通の利用状況も含めて、ネットワークに関することについては、そちらで検討を行いたいと思います。</p> <p>夜のまちづくりについても、前向きに検討できればと思います。</p>
事務局 1	<p>わかりました。</p> <p>細かいことですが、4 ページの間 10 について、主な移動手段のところ「電車」とありますが、非電化区間ですので「列車」にしてはどうでしょうか。</p>
加藤副委員長	<p>表現を検討したいと思います。</p>
事務局 1	<p>立地適正化計画では主にコンパクトシティについて検討し、ネットワークのところは、別途、計画を検討されているということですね。ありがとうございます。他にご意見ございましたらお願いします。</p>
小椋委員長	<p>国では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、まちなか広場や公園のスペースを有効活用する方向で動いていると聞いていますが、民間の用地を利用したり、まちなかにオープンスペースを設けたりという施策については、今回の計画には入らないのでしょうか。</p>
山崎委員	<p>その点につきましては、別途ウォークブル推進事業に関する取り組みが</p>
事務局 1	

	<p>あります。まちなかの公園の利用や、公共の道路に面した私有地を公共的な施設として利用する等の取組も検討しています。</p>
事務局 2	<p>誘導施策の一つににぎわい創出施策を設けて、ウォークアブル関連事業と関わりを持たせながら、まちなかの空地の活用について記載することも可能です。現段階では、ご意見を踏まえて今回の計画にも位置づけていこうと考えています。</p>
徳嶋委員	<p>4 ページの移動手段で、送迎車に加えて「近所の人に乘せてもらう」というのも自家用車の中に入れてよいかと思いました。</p>
事務局 2	<p>自家用車の中に括弧書きで入れたいと思います。</p>
小椋委員長	<p>その他、ご意見いかがでしょうか。 では、意見が出揃ったようですので、ここからは事務局に進行をお返ししたいと思います。</p>
事務局 1	<p>本日いただいた意見をもとに事務局で修正したものを委員の皆さまにご確認いただき、その後にアンケートの配布を行おうと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員一同	<p>(異議なしの声)</p>
稲田委員	<p>最後によろしいですか。 立地適正化計画ではあくまでも米子市の市域に限ったものだという考えもおありかと思いますが、防災等を考えた場合、市民の命を守っていくことが重要ですので、広域行政を視野に入れる必要があると思います。また、まちづくりの点については、コロナ禍によりリモートワーク等の動きが顕著となり、働く場所を選ばない時代ですから、米子市に来た人が、インフラや医療、福祉、教育等が整っていると思ってくれるようなまちづくりを行っていくことも必要かと思います。 今後の協議でも、是非広域の視点を忘れずに計画策定をお願いできればと思います。</p>
事務局 1	<p>防災については、立地適正化計画の中での防災指針という項目で記載することになりますが、別途、広域で防災計画を策定する動きがありますの</p>

	<p>で、いただいたご意見については、そこで検証していきたいと思います。</p> <p>この計画については、主に市街化区域の中で検討していくことが多いのですが、中心市街地と郊外の一体的な発展ということで、米子市全域のことを考えていきたいという点についてはご理解いただければと思います。</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p>
--	---

6. その他

事務局 1	<p>それでは、次回の日程に移らせていただければと思います。</p> <p>次回協議は、10月15日（金）・21日（木）・25日（月）を候補日としています。</p> <p>皆さまが参加可能な日に実施したいと思いますので、よろしくお願ひします。日程が決まりましたら資料を事前送付させていただきます。</p> <p>以上を持ちまして、第1回米子市立地適正化計画検討委員会を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。</p>
-------	--

7. 閉会